

地震から人と設備を守る安心と安全の提供



耐震装置 エヌグリップシリーズ【設備用】【什器用】

## 取扱説明書

### 震度7クラス対応

震度7：(参考)阪神淡路大震災818Galクラス

動画をチェック!

N-Gripの紹介、取付方法をYoutubeで掲載中!

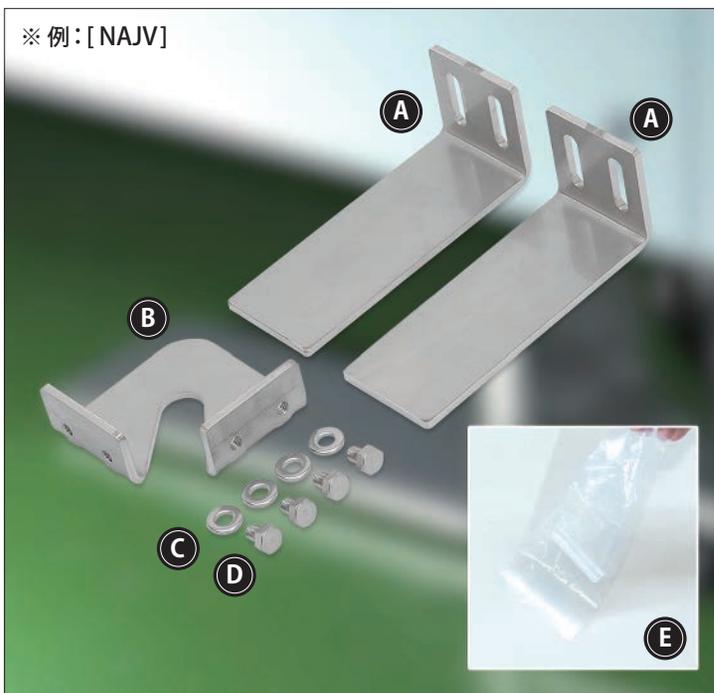
N-Gripの  
紹介▶



N-Gripの  
取付方法▶



**1** » 付属部品の確認



- A** 耐震マット付きベース金具:2個
- B** 固定金具:1個
- C** 六角ボルト:4個
- D** ワッシャー:4個
- E** 施工フィルム:2枚

パーツの欠品、破損がございましたら  
弊社までご連絡ください。

カスタマーサービスセンター  
TEL.024-562-4457  
Mail:n-grip-info@nittoku.co.jp

**2** » 取付・取外し工具



**4** 》 取付方法 [施工準備]

※ 例: [NAJV]

**01**

■ 仮組み



■ 取付けにあたり、まずはパーツの仮組みから始めます。仮組みは手で簡単に行えます



**Point**  
反転させて使用することも可能です。

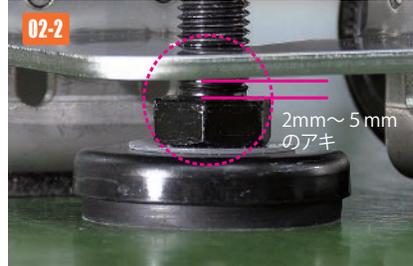
■ 固定金具の位置が高くボルトを締められない場合は、金具を裏返すことでボルト穴の高さを調整できます。

**Point**

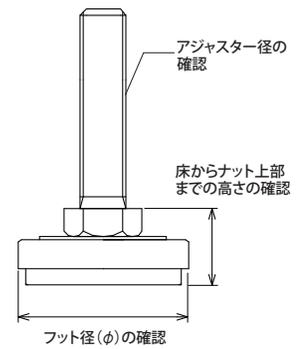
■ 設置位置の確認・高さ調整



■ 床からアジャスターのナットの高さに合わせ、耐震マットがついたベース金具と固定金具を仮組みします。



■ 固定金具とナットの間に5ミリ以下の隙間をつけて、調整してください。



**02**

■ ボルトの仮止め・仮、取付け



■ 仮組みができたらアジャスターに取り付け、高さを再度調整します。



■ 高さが決まったら、ボルトをきつく締め、金具を固定。



■ 一度N-Gripを外し仮組みは終了です。

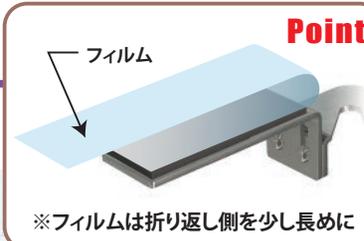
**3** 》 取付方法 [本施工]

※ 例: [NAJV]

■ 床面の清掃作業



■ 耐震マットの接地面となる床の汚れを拭き取ります。  
※アセトン系の溶剤は耐震マットについたゲルの粘着力を低下させるので使用しないでください。



※フィルムは折り返し側を少し長めに

■ 施工フィルムの取付



**Point**  
フィルムを折り返します

■ 耐震マットについた保護フィルムを外し取り付け用の施工フィルムを貼り付けます。施工フィルムは、後で抜き取れるよう折り返して長めに貼り付けてください。

■ ボルトの本締め



■ N-グリップを設備よりはみ出さないように設置したら、金具のボルトを本締めします。本締めにはトルクレンチを使用する場合は、12.5N・m(ニュートンメートル)で締めてください。



金具のパーツ上部を平行に

■ 本締めの際、ベース金具と固定金具は平行になるように固定してください。金具の位置がずれると耐震マットと床面の間に隙間ができてしまいますのでご注意ください。

**Point**

貼り付け・マットの浮きがないか確認



■ マットと床に隙間ができてしまう場合は、一度固定金具を緩めた状態でマットを貼り付けてください。

■ 貼付作業



■ 本締め後、N-グリップの位置がずれないように固定しながら施工フィルムを抜き取り、耐震マットを床に貼り付けます。

■ 備考



■ 最後にN-グリップが固定されているのを確認し、取付けは完了です。※設置後、数日で粘着力が上昇します。

**4** » 取外し方法

※例:[NAJV]

08

■ 固定金具の抜き出し



■ ベース金具と固定金具をつなぐボルトを外します。



■ 固定金具を抜き出します。

09

■ 剥離作業



■ 残ったベース金具の取外しには、バールを使います。床が傷つかないように、バールの下に板を敷き、てこの原理で少し金具を浮かせます。



■ 水を吹きかけゲルの粘着力を弱めます。そのままゆっくり金具を持ち上げ床から剥がします。これで取外しは完了です。

※弊社推奨製品※

PICUS (太陽精工)  
らくらくヘルパー スマートリフター

品番:L-003



**5** » 耐震マットのお手入れ、保管について

10

■ マットの洗浄



中性洗剤の使用可

■ 取外したあと、耐震マットが汚れていたら水洗いを行い、よく乾かしてください。汚れが水だけで落ちない場合は中性洗剤をお使いください。

■ 保管



■ 洗浄し自然乾燥後、すぐに使用しない場合は、施フィルムなどを貼り、保管してください。

**Point**

マット同士を  
貼り付けない



■ フィルムを貼らないまま耐震マット同士をくっつけてしまうと、粘着力が強く剥がせなくなる恐れがあるのでご注意ください。

6 » 耐震マットの取り外し方

※例:[NAJV]

■経年劣化した耐震マットの交換



■角から少しずつ剥がします。

**Point**  
耐震マットは5~10年で  
交換がお勧めです。



■ある程度剥がれたら、水平方向に引っ張って剥がします。剥がした直後は、耐震マットは伸びていますが、徐々に元の形に戻ります。耐震金具を外した時、マットが床面についている場合もあります。床面についている場合も同じように、水平に引っ張って剥がして下さい。

11



**NITTOKU株式会社** 本社 (東京営業所)

〒330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町 2-292-1

www.nittoku.co.jp

技術相談、お問い合わせ



お客様の身近な技術営業が  
ダイレクトにサポート

東京営業所 TEL 048-615-2110 FAX 048-615-2120  
 福島営業所 TEL 024-562-4444 FAX 024-562-4445  
 名古屋営業所 TEL 052-777-0661 FAX 052-777-0662  
 大阪営業所 TEL 06-6300-0678 FAX 06-6300-0685  
 九州営業所 TEL 0957-52-2109 FAX 0957-52-3474

